



2022年3月24日(木) 17:30~18:30

オンライン:ミーティングリンクは別途連絡

# 日本航空宇宙学会中部支部 特別講演会

## 講演題目

航空宇宙技術者が元気になる3つの方法

講師

吉河 章二 氏

三菱電機株式会社 先端技術総合研究所



## 吉河様ご紹介

### ■経歴

吉河 章二

(三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 メカトロニクス技術部 主管技師長)

東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻 修士課程修了。

1990年より、三菱電機(株)先端技術総合研究所にて宇宙機の航法誘導制御技術、姿勢・軌道制御技術の研究開発に従事。2012年10月から2015年3月まで三菱電機(株)鎌倉製作所において準天頂衛星 みちびき(2号機から4号機)の開発プロジェクトに参画。2018年8月から2019年3月まで三菱電機(株)ヨーロッパ ドイツ支店 R&D部門に駐在し、2019年4月より現職でご活躍されています。

工学博士であり、日本航空宇宙学会 関西支部理事ほか、長く学会活動に関わっておられ、ニックネーム ぽんちゃんとして親しまれています。



## 特別講演

業務の中で、自分が、仲間が、元気になっていると感じる活動を3つ紹介し、航空宇宙技術者が元気になる方法について考察する。

1. 現事業の枠から出て、新しいソリューションを考え出すための社内活動を2016年からシステム×デザイン思考に基づいて進めている。参加者は、工場も研究所も、ベテランも新人も、実に「いきいき」としている。
2. 日本航空宇宙学会(JSASS)が主催する国際学会ISTSで、衛星制御に関するコンテストを開催している。その場でプログラムを走らせて結果を競うので「ドキドキ」する。コンテスト後も、参加者同士での交流(議論!)する姿を見かける。
3. 宇宙開発に携わる様々な方々が未来を共に創るために必要なことを議論し、行動するきっかけを生み出すJSASSの「宇宙ビジネス共創委員会」の運営に参画している。講演者、パネリストの「あつあつ」の熱気トークに、会場参加者も身を乗り出してしまう。

※講演内容は変更する可能性があります。